

急に秋の気配ですね。
台風が爽やかな秋に...

止めまじよう！
テロも戦争も



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団
2022.9.22.No.1889.
御相談はお気軽に
TEL FAX とも **3905-0970**
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く

9.18 赤羽西口 山添 参議院議員と秋山けんたろう
国会と地方議会を結んで



くらし、仕事、教育... 住民要求実現のために

- 大型台風14号が日本列島に居残りつづける中でしたが、9月18日(日) 1時 赤羽西口ひろばでのまちかどトークを行いました。
- 開始予定時刻には、40名ほどの方々が集ってくださいました。
- また、馬場周辺の皆様にもご協力いただきまして、ありがとうございます。

国葬・金曜ノルア外

- 安倍元首相「国葬」は、国民的批判、中止を求める声が強まるばかり。
- 9日と16日に赤羽西口でおこなったシールアンケートでも、92%の方が反対という結果でした。91名のうち84名が反対。

戦争はイヤだ！北区ネット
2022 9月23日(金曜日) 2時
赤羽公園で「アベ国葬反対の大集会とパレードがおこなわれぬ。」
● 区内のさまざまな団体がよびかけられています。
戦争はイヤだ！北区ネット/事務局090-6798-253



これは無患子(ムクゴジ)

赤羽台団地緑道の近くへ

日本共産党の名前を100年

参議院議員 山添 拓

● 「創立以来『国民が主人公』の信条に立って、つねに国民の切実な利益の実現と社会進歩のために不屈にがんばり、搾取や戦争もない、真に自由で平等な人間関係から、共同社会の実現をめざす党です。それが党名となっていることに、誇りをもっています。」

誰も取り残さない北区へ！

党くらし相談員、社労士 秋山けんたろう

● 月、100時間を超える残業。終電を逃し、自腹のタクシー代で帰宅。それでも給料は、手取り18万円。こんな働き方を経験して、矛盾に満ちた世の中を変えなければと、来春の区議会に挑戦します。地元北区のために、全力を尽くして働きます。

● 前号の「被服本廠」のこと、2きつき情報もあつめながら、歴史を残してゆきたいと思っています。ぜひ、ご協力ください。

お3定例会 さがら個人策向

▶ 前回ご報告できなかった 桐丘団地。5.(1) 桐丘丘2丁目(すでに1号棟~4号棟は建替えによる移転から、3年目を迎えるようになっていますが、植栽がまだです。

→ 区への答弁: 都に確認したところ、この秋には、植栽工事に着手する予定とのこと。

(2) 当面の住宅建設の規模と配置について。

→ 区への答弁: 現在進められているお3期に加え、お6期が本年度末から着手へ。区では主に、団地北側に「GN12街区(桐丘2丁目)

とよばれる地区の団地新築計画について、都との協議をすすめている。

計画では2期に分けて、計783戸の住宅を約3か年で整備。

(3) 創出用地Bの福祉関連インフラの(桐丘2丁目) 都との検査は?

→ 区への答弁: 敷地規模や形状などある「北区基本計画2020」にもどき協議。

③は、毎年の予算おさんで、障害者団体から、「8050問題」が切実ある。グループホームだけでなく、北区としてのケア付住宅を整備すること必要求めた。

(4) N14号棟跡地への住棟整備については、崖下にお住まいの方々の、永年にわたる日影や電波障害指摘。→ 区より丁寧な対応を都に求めてゆく。

広島を訪ねて

●2022年9月4~5日
私、さがらとは、
秋山けんたろうさんと
現地共同調査を
しました。〈報告1〉



〈上の写真〉おりがるクワから見た
原爆ドーム

③ 原爆ドームが見えたとき、 どんな思いがこみあげましたか。

秋山 原爆ドームが視界に入ってきた時、
ちょうど近くの公園(平和公園)から
アコデオンの音が聞こえ、その音色と近くに
流れる元安川と、原爆の爪跡が残され
た原爆ドーム、その3つの組み合わせから、
戦争の悲惨さと平和があることのありがたさを
教えてもらったような気がします。

これは絶対に行かなければならない
と感じました。ここに行かずに東京に帰ら
たら後悔するような気がして。

実際、行ってよかったです。この場所に
いたのは5分くらいでしたが、この小さな病
院の真上に原爆が投下されたのか、犠牲
になった方は、どれだけ苦しい思いをした
ことだろう。戦争と平和について、様々なこ
とを考えました。

④ 爆心地 ここで見られ ば...と。

秋山 観光案
内のマップ
には、原爆ドームの
そばに大きく「爆
心地」と書かれて
いました。

〈左の写真〉
島外科病院



④ 広島に行きたい。その思い は、どんなことからですか。

秋山 実は、私の祖父母は原爆
が投下されたとき、この爆心
地から20キロも離れていない場所
で暮らしていました。もし、違う場所に原爆
が落ちていたら、自分も生まれていなか
ったかもしれない。そう考えると...
平和はあたり前ではなく、平和な環
境を継続していくことは、大変なことだ。

④ 国立広島原爆死没者 追悼平和祈念館で 秋山さんは、お名前を捜して いましたね。私はとても印象に のこりましたが...

秋山 広島には、親戚の人が多
く住んでいます。その中でも、祖
父母と同じ名字の人を祈念館のネッ
トワークで検索してみました。もしかしたら、
自分の親戚にあたる人もいないかもし
れないと感じました。すると、お一人し
ば。祖父母と同じ名字、少し珍しい名
字。年齢も、祖父母と同じ頃かなと。

広島に来なければ、この人のこと知
ることができなかったと思うので、とても
大切な機会になったと思います。

④ 子どもたちの平和の願い まちのいたる所 から、伝わっ てきましたね。



〈右の写真〉
原爆の子の像
(子どもたちの声の
実現のために。)

④ 袋町小学校のとも 印象深かったですね。

秋山 爆心地から500メートルにも
かかわらず、学校内の地下につくら
れていた講堂が残っていました。
校舎の壁に、被爆直後の人々の
様子や家族などへの伝言が多
く、白いチョークで書かれて
いました。子どもたちの折り鶴
とともに、小学生の書いた
新聞もありました。そこには、
「戦争なんかもうやるべきではない!」
胸を打たれる記事の数々でした。続



祈念館の入り口

このような形にはなってしまいましたが、
この人とお会いできて嬉しかったです。
お名前がのこった形で、データが残されていること